



ワイヤレスレーザーマウス取扱説明書

MA-LSW10シリーズ



最初に
ご確認ください

セット
内容

- マウス本体 1台
- 小型レシーバー 1台
- ドライバソフト (Windows用CD) 1枚
- 単三乾電池(テスト用) 1本
- 取扱説明書 1部

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

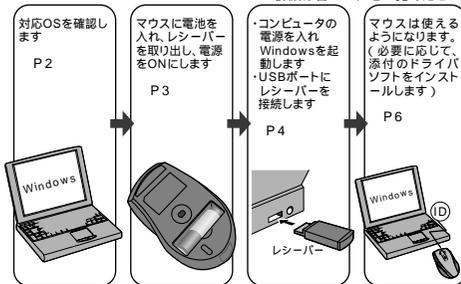
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は自社の商標又は登録商標です。 **サンワサプライ株式会社**

目次

- 1 ワイヤレスレーザーマウスの接続手順
- 2 安全にご使用していただくために
- 3 警告
- 4 健康に関する注意
- 5 対応機種・対応OS
- 6 接続する前にお読みください。
- 7 マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)
- 8 マウスをパソコンに接続します
- 9 ID(チャンネル)の設定方法
- 10 ドライバソフトをインストールする前にお読みください。
- 11 付属のドライバソフトをインストール
- 12 本製品の使用方法
- 13 ドライバソフトの特長
- 14 「故障かな...と思ったら」

ワイヤレスレーザーマウスの接続手順

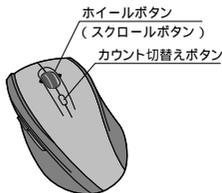
詳細は各ページをご覧ください。



特長

この度は、ワイヤレスレーザーマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は2.4GHz RF方式のワイヤレスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。本製品は、高性能レーザーエンジンを搭載した次世代のマウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の表面を読み取ることが可能で、様々なシーンで威力を発揮します。本製品は専用ドライバをインストールすることにより、ホイールボタン(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。また、スクロールボタンを回転・クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。本製品は、使うシーンに合わせてカーソルスピードを800カウント、1600カウントに簡単切替が可能です。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。



1

安全にご使用していただくために

本製品は、IEC60825-1 Edition 1.2²⁰⁰¹、JIS規格クラス1レーザープロダクトに準拠しています。本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。

レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けてください。

製品を分解したり、改造したりしないでください。

注 ①-④の気密環境で使用しないでください。

本製品に衝撃を加えないようご注意ください。

保証規定をよく読み正しくお使いください。

警告

テレビ・ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。そのまます操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また通常のコンピュータ操作では定期的な休憩を取り、手や腕や首、肩などに負担が掛からないように心がけてください。

対応機種・OS

対応機種
Windows搭載パソコン、各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種

対応OS
Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98

機種により対応できないものもあります。この文中に記載される他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

2

接続する前に必ずお読みください。

本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェイスが正常に動作していれば、右のような画面が表示されます。



USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがにも見つからない場合、マザーボードのBIOSのアップグレードや、BIOSの設定をご確認ください。初期状態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なる場合があります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

BIOS上でUSBがdisable(ディセーブル=無効)になっている場合

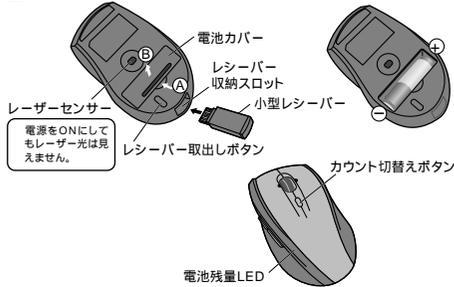
BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、詳細な方法等については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)

1. マウス裏面の電池カバーを(Ⓐ)方向に押しながら(Ⓑ)方向に持ち上げ、取り外します。(4ページを参照)
 2. 付属の単三電池をマウスに入れます。正しい極性で入れてください。電池を入れた際、電池残量LEDが約10秒間点滅し、消灯します。(レシーバーをマウス本体に収納した状態ではLEDは点滅しません。)
 3. 電池カバーを、取り外したときと逆の手順で閉じます。
 4. レシーバーをマウス本体に収納すると電源がOFFになり、取り出すと電源がONの状態になり電池残量LEDが約10秒間点滅します。
 5. レシーバーを取り出す際は、マウスの裏面を上にしてレシーバー取出しボタンを押すとレシーバーが飛び出てきます。(マウスの裏面を下にして行うと、レシーバーを落とすので注意してください。)レシーバーを収納する際には、レシーバーの上下に注意してレシーバー収納スロットに挿入します。レーザーセンサーは発光しません。レーザーセンサーを使用しているマウスのようにセンサー部分は発光しません。
- マウスを動かしている際、電池残量LEDが点滅を続けたら、電池が少なくなっていますので、すみやかに交換してください。電池交換の際は、単三アルカリ乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用です。電池寿命は短くなります。)空になった電池をマウス本体内に置いておくと液もれの原因になりますので、取り出しておいてください。

3

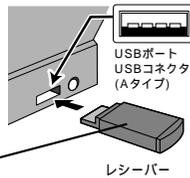
マウスの準備 (電源のON・OFF続き)



マウスをパソコンに接続します

レーザーの接続

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
レーザーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。
レーザーをコンピュータのUSBポートに接続します。



レーザーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

Windows Vistaの場合
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

Windows XP・2000・Meの場合
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



4

マウスをパソコンに接続します (続き)

Windows 98・98SEの場合
新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。
Windows 98SE・98では、下記の作業が発生しますので、デスクトップパソコンの方はキーボード(もしくは他のマウス)が接続されている状態で行ってください。



新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ



検索方法を選択してください。
・使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ
もし、検索場所を開いてきたら、
✓ 検索場所の設定(L)



C:\¥WINDOWS¥INF
もしくは、
C:\¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS
もし、上記の検索場所で見つからない場合は、CD-ROMドライブから OS の CD-ROM(パソコン購入時に同梱)を挿入し、
CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 次へ
USBヒューマンインターフェイスデバイス ----- 完了

5

ID(チャンネル)の設定方法

重要(必ずお読みください)

レーザーの接続が完了したら、マウスを動かしてみてください。これでマウスは使えるようになります。ID(チャンネル)は電圧状況に応じて自動的に設定されるAuto Link方式ですが、変更の際、ほんの少しマウスの動きがスムーズでない事があります。また、付属の電池はテスト用ですので電池寿命が短くなっています。ご購入後もなるべく、マウスの電池残量LEDが点滅を続けたり、マウスが動かなくなった場合は、すみやかに電池を交換してください。

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。

重要(必ずお読みください)

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。横スクロール機能、ボタン割付け等の特別な機能を使う場合、添付のドライバソフトのインストールが必要になります。

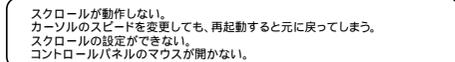
内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを切り離すか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。各ユーティリティによって切り離し方法が異なります。下記をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準 PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。
東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。
IBM ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。
Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準 PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

例) NEC PC98-NXの場合

NEC PC98-NXにマウスを接続すると



スクロールが動作しない、カーソルのスピードを変更しても、再起動すると元に戻ってしまう、スクロールの設定ができない、コントロールパネルのマウスが開かない。

などの症状が発生することがあります。これは、タッチパッドのユーティリティの影響です。

6

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。(続き)

<回避方法>

Windows XPでのマウスドライバの変更方法を示します。ここではNX PADを標準 PS/2ポートマウスに変更する手順を例に取ります。CD-ROMやフロッピーディスク、インターネットから内蔵ポインティングデバイス用ドライバソフトをインストールされている場合は、この手順を行わないでください。

タッチパッドをユーティリティで「使用しない」にしている場合は「使用する」に変更してください。
以下の要領でドライバの更新を行います。

下記はWindows XPでの一例です。OSや機種により多少画面表示が異なりますが、設定方法はほぼ同じです。



デバイスマネージャを開きます。
コントロールパネルからシステムのプロパティを開くか、マイコンピュータのプロパティを開き、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。



マウスドライバのプロパティを開きます。ここではNX PADをダブルクリックします。



ドライバのタブをクリックし、続けて「ドライバの更新」のボタンをクリックします。

7

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。(続き)



左の画面が出たら「ドライバの場所を指定する」にチェックして「次へ」をクリックします。



ここでは左のラジオボタンを選択し、「次へ」をクリックします。上を選択すると、選択肢に求めるデバイスが出てこない場合があります。



ここで求めるデバイスが出てくれば、選択して「次へ」をクリックします。求めるデバイスが見つからない場合、下のラジオボタンを押してに進みます。左の画面が出たら「次へ」をクリックします。ドライバのインストールが行われます。Windows XPのCD-ROMを要求された場合は画面の指示にしたがって入れてください。



左のようなメッセージダイアログが表示されることがあります。「はい」をクリックしてください。



左の画面が出たら「完了」をクリックします。

以上で前準備は終わりです。添付のドライバソフトのインストールを開始してください。

8

付属のドライバソフトをインストール

付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。



インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):

E:\Setup.exe

と入力していただく、インストーラが起動します。(CD-ROMドライブがEドライブの場合)

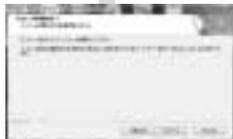
「Setup.exeの実行」を選択し、実行してください。(Windows XP・2000・Me・98SE・98の場合は表示されません。) インストールを中断する場合は「終了」をクリックしてください。



SANWA Mouse Driverセットアップへようこそ
-----次へ(N)



インストール先の選択
-----次へ(N)



インストール準備の完了
-----インストール

(次ページへ続く)

9

付属のドライバソフトをインストール(続き)



セットアップステータスが表示され、インストールが実行されます。



Install Shield Wizardの完了
●はい、今すぐコンピュータを再起動します。

-----完了
(OSにより、再起動が行われない場合があります。)

本製品の使用方法

本製品はホイールボタン(スクロールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。またスクロールボタンを回転、クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えますので、スクロールバーを頻繁に動かす表計算等で威力を発揮します。

左ボタン・右ボタン

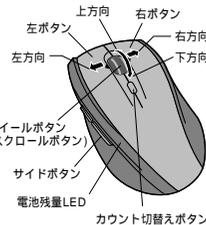
左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも同じです。またポップアップメニューの表示もすることができます。

サイドボタン

インターネット操作で便利な「戻る」「進む」機能やアプリケーションの一発立ち上げなど、頻繁に使うコマンドやショートカットなどの機能を割り当てることができます。

ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に傾け横スクロールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。



本製品の使用方法(続き)

スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。「Ctrl」キーを押しながらホイールをモーター方向に回させると、倍率が上がります。「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

800/1600カウント(カーソルスピード)切替

カウント切替ボタンを押すと、分解能を800 1600 800カウントに切替えることができます。

電池残量LED

レシーバーをマウス本体から取り出した状態で新しい電池を入れた際や、電池が入った状態でレシーバーを取り出した際、電池残量LEDが約10秒間点滅し、電源がONになったことを表示します。マウスを操作中にLEDが点滅を続けた際は電池が少なくなっていますので、すみやかに電池を交換してください。

ドライバソフトの特長

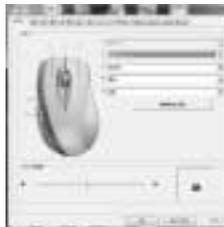
ドライバソフトの設定画面を開く

画面右下のタスクトレイに表示されているマウスアイコンをダブルクリック、もしくは、「スタート」「設定」「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックすると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。



マウスアイコン

<ボタン>



ボタン割り当て
ボタンリスト右側の▼をクリックすると画面に機能のリストが表示されるので、ここから任意の機能を選ぶことができます。ショートカットキーなど、頻繁に使う機能を割り当てることができます。割り当てることが可能な機能は12ページの一覧をご覧ください。

10

11

ドライバソフトの特長 (続き)

【ボタン割当て一覧】

左ボタン	やり直す	F5
自動スクロール	取り消し	F6
右ボタン	ファイル名の実行	F7
戻る	スタート	F8
進む	word	F9
コピー (Ctrl+C)	excel	F10
切り取り (Ctrl+X)	powerpoint	F11
貼り付け (Ctrl+V)	電卓	F12
マウス	ユーザーの切り替え	UP
ダブルクリック	最大化	DOWN
Del	最小化	LEFT
エクスペローラ	取り付け	RIGHT
メール	前の文書 (Word)	Page Down
インターネット	Windowsヘルプ	Page Up
お気に入りセンター	Backspace	Shift+F1
スクロール UP	Enter	Shift+F10
スクロール DOWN	Esc	Tab
次の文書	F1	
閉じる	F2	
スクロール左に移動	F3	
スクロール右に移動	F4	

<ポインタ>



カスタマイズ
マウスポインタの形を変えることができ
ます。

12

ドライバソフトの特長 (続き)

<ポインタオプション>



速度
ポインタの速度を調整することができます。

表示
ポインタの軌跡を表示することができます。

<ホイール>



ホイール
縦方向のスクロールスピード
を調整できます。

水平スクロール
横方向のスクロールスピード
を調整できます。

<About Sanwa Laser Mouse>



情報を表示します。

ドライバソフトのアンインストール

タスクトレイ(画面右下)のスクロールマウスアイコンを右クリックして表示されたメニューから「終了」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。コントロールパネル「プログラム」、「プログラムのアンインストール」の中から「SANWA Mouse Driver」を実行してください。

13

「故障かな・・・と思ったら」

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

- 1.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(3ページ参照)
- 2.レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(4ページ参照)
- 3.付属の電池はテスト用です。マウスを動かした際、マウスの電池残量LEDが点滅している場合は電池が少なくなっていますので、新しい電池に交換してください。(3ページ参照)

Q.マウスをしばらく操作しないと、動かし始めた際に少し時間がかかる。

- 1.本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを動かすと復帰しますが、ほんの少し時間がかかります。はやく復帰させたい場合は、右ボタンなどをクリックしてからマウスを動かしてください。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下しますので、避けてください。
- 2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご利用になってみてください。
- 3.ノートパソコンでご利用の際は、パソコンにあらかじめインストールされている内蔵ポイントティングデバイス用のユーティリティと併用できませんので、確認してください。(6ページ参照)
- 4.マウスを動かした際、マウスの電池残量LEDが点滅している場合は、電池が少なくなっていますので、新しい電池に交換してください。(3ページ参照)
- 5.レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブル(KU-EN1など)を使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- 1.Internet Explorerを起動し、「ツール」「インターネットオプション」「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

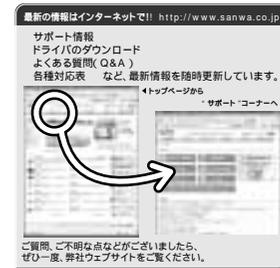
Q.Windowsのディスプレイモードに出ているトゥルーパーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- 1.ハイカラーモードを選択してください。
- 2.トゥルーパーハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

14

保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご利用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
保証書をご提示いただけない場合
所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
故障の原因が取り扱えない上の不注意による場合。
お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 5)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 6)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 7)保証書は日本国内においてのみ有効です。



ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社Web(<http://www.sanwa.co.jp>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-6-8
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマシソン札幌
仙台営業所 / 〒980-0851 仙台市宮城野区南町1-6-37 三栄仙台ビル
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区南1-16-7 カザヤマビル
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区京原4-1-4 5 新大阪八千代ビル
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20 第2博多相互ビル
全支社 ☎ 076-222-8384

☎ 086-223-3311 FAX.086-223-5123
☎ 03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
☎ 011-611-3450 FAX.011-716-8990
☎ 022-257-4638 FAX.022-257-4633
☎ 052-453-2031 FAX.052-453-2033
☎ 06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
☎ 092-471-6721 FAX.092-471-8078

2007.9

07/09/JMDaC